

異形加工の多い「試作、量産の2本立て」で差別化 異形を掴む治具設計で優位性追求へ

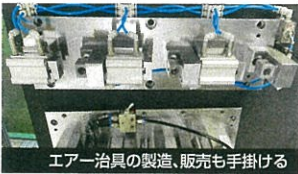
— ユキワ精工ツリーリングユーザー訪問 — エアー治具の製造・販売も
鑄造・鍛造品の一部を切削で対応する亀井精密（群馬県・太田市）



ロボドリルでスーパーG1チャックをテスト加工。導入の決め手となった

スーパーG1チャックの 最大評価は「振れ精度の高さ」

C機のおペレーターとして、およそ15年間、従事してきた。2011年に父が倒れ、その間、弟が仕事を引き継いでくれた。個人企業から2018年には株式会社化し、前後して老朽化更新を含む設備増強に着手。フアックのロボドリルを手始めに、以降、マシンングセンターの流れでは、ロボドリルの追加オーダー、「3年前には、ものづくり補助金を活用してヤマザキマザックのVCN



エアー治具の製造、販売も手掛ける

リーマ加工、パニシング加工で立証 面粗度、工具の節約にも直結

「工具寿命では2割程度アップに」

鑄造・鍛造品の一部を切削で手がける異形加工を得意とし、実績を上げていく亀井精密を訪ねた。亀井隆浩社長は「私0個〜1000個規模の量産加工の2本立て。530Cを現場に据え



試作の分野では自らマシンングセンターも駆使する亀井社長



径が大きくなっても、振れ精度の高さをキープするとの評価がなされた

コレット交換だけでどんな径にも対応できるメリット大段取りの良さ、繰り返し精度の高さにも直結

設計・製造を担うのが一般的で、異形ものを掴む治具設計で優位性を発揮させていく。副産品加工を担う企業で、現在エ

交換だけでどんな径でも掴めることができ、その利点は、段取りの良さに直結するばかりが、繰り返し精度の高さをキープすることにも表れる。さらにスーパーG1チャックは、径が大きくなっても、振れ精度の高さをキープしてくれ、その高評価を下す。現場が手狭になっ

G1チャックを試したところ、リーマ加工、パニシング加工で一番重視している振れ精度の高さが確認できた。従来のツリーリングと比較して、面粗度や工具寿命の点でも、良好な結果を得たという。因みに、消耗品である工具は2割程度の節約に繋がった。

高精度ツリーリングシステム スーパーG1チャック



精度をとことん突き詰めると、コレット式に辿り着く



ユキワだけ精度を保証！

しています。